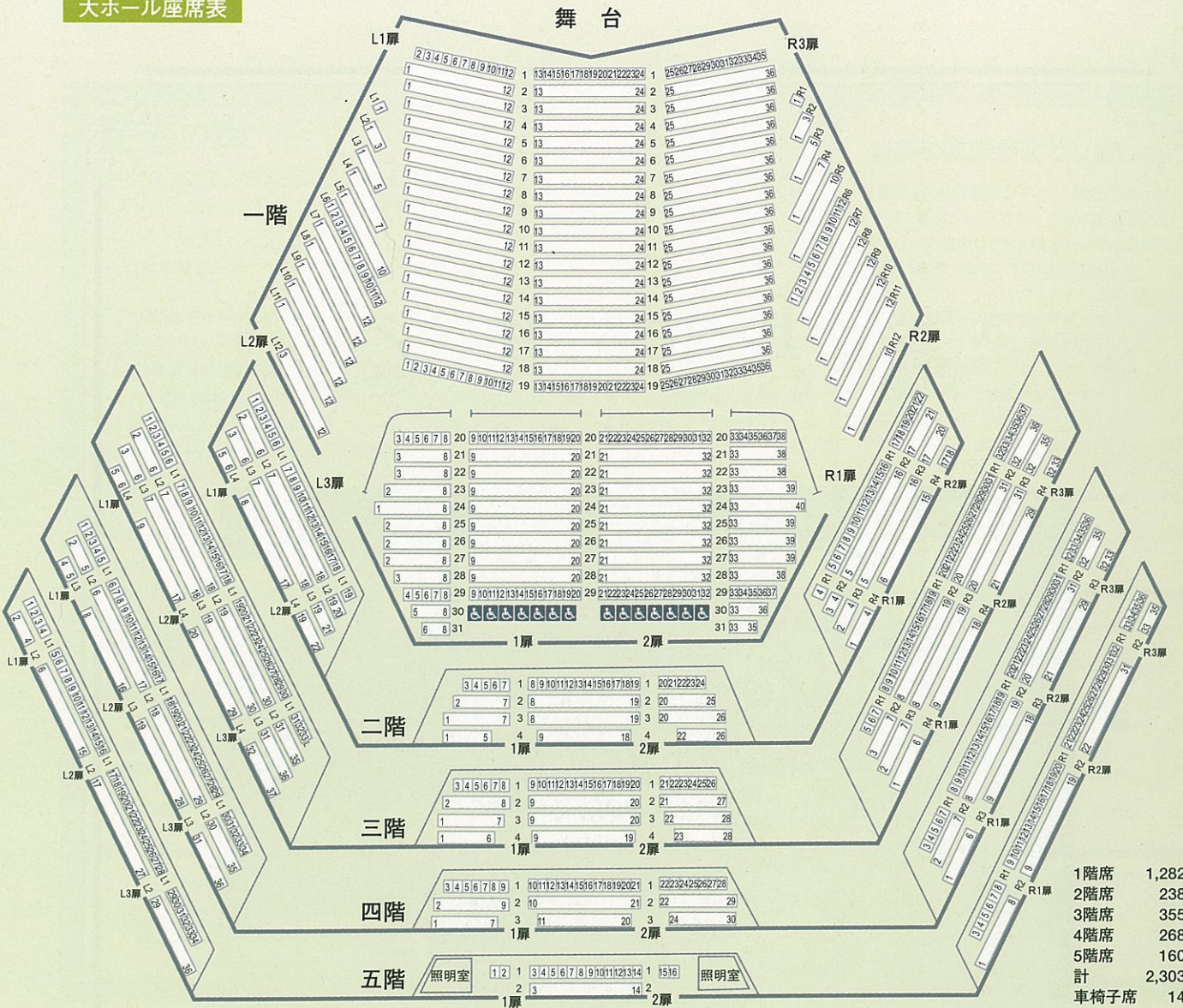
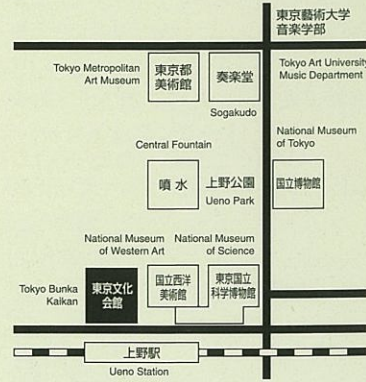
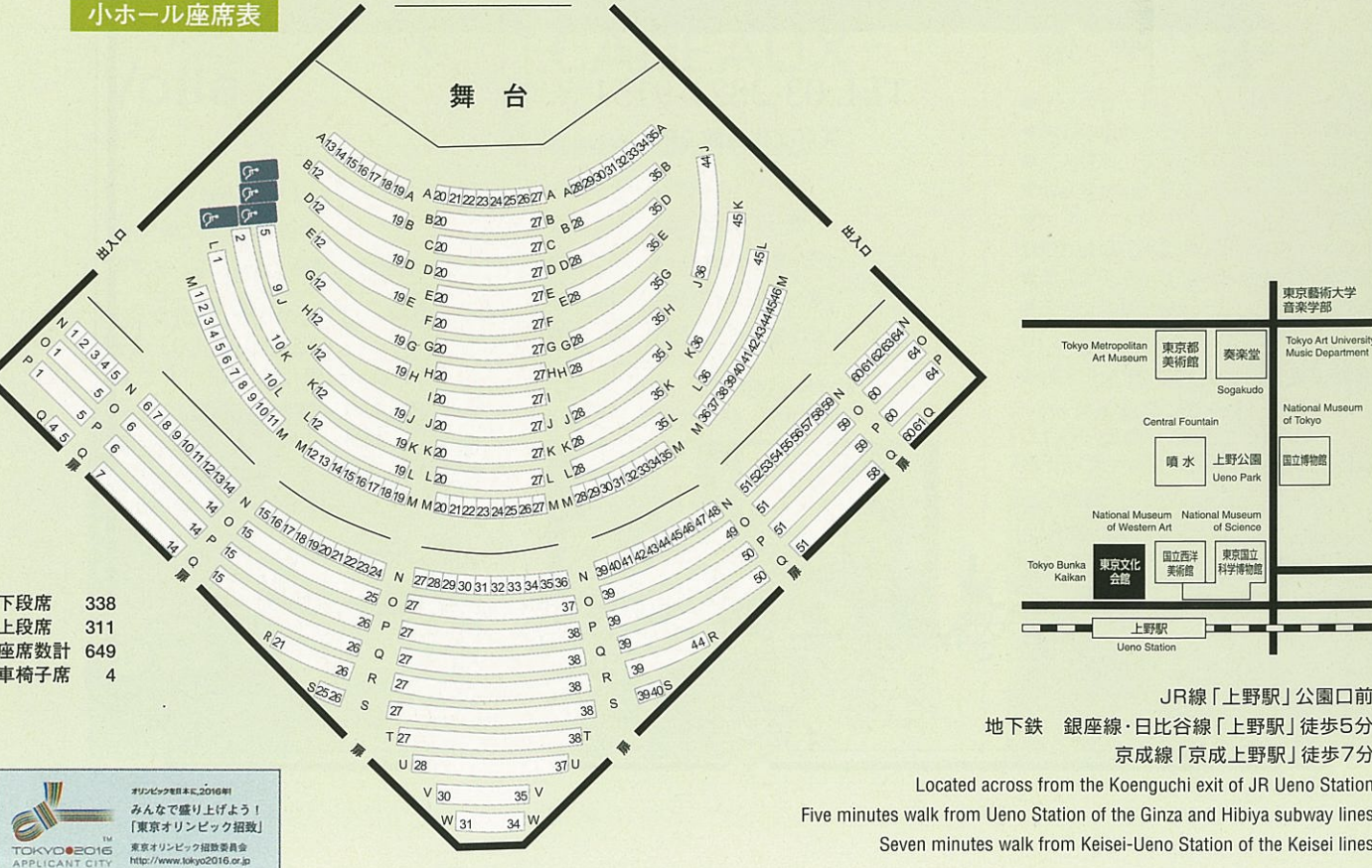


大ホール座席表



小ホール座席表



JR線「上野駅」公園口前  
 地下鉄 銀座線・日比谷線「上野駅」徒歩5分  
 京成線「京成上野駅」徒歩7分  
 Located across from the Koenguchi exit of JR Ueno Station  
 Five minutes walk from Ueno Station of the Ginza and Hibiya subway lines  
 Seven minutes walk from Keisei-Ueno Station of the Keisei lines

音脈  
 Vol.31  
 2008 Summer

2008年5月31日発行  
 発行 東京文化会館  
 編集 東京文化会館事業企画課  
 表紙写真 小宮芳則  
 〒110-8716 東京都台東区上野公園5-45  
 03-3828-2111 (代表)  
 http://www.t-bunka.jp/  
 E-mail: otc@t-bunka.jp

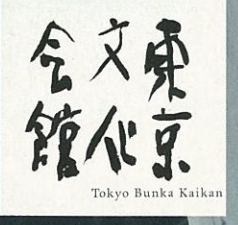
東京文化会館公演情報  
 2008年7月～9月

音脈  
 Vol.31  
 2008 Summer



CONTENTS

- レクチャーコンサート2008-2009 —2
- インフォメーション information —6
- 木之下晃のレンズは語る(東京文化会館物語)—8
- 「東京文化会館を引退の場に選んだ～ジャン・フルネ～」見どころ、聴きどころ 夏の公演から —9
- 催し物案内7月～9月 —10
- 音楽資料室よりMusic Library —16
- 都響ニュースVol.8 —17
- 読者の声、プレゼント 他 —18





# 東京文化会館レクチャーコンサート 2008-2009

Italy and Spain / Russia / France / Germany and Austria / Eastern Europe

東京文化会館レクチャーコンサートは、小ホール649席の贅沢な空間で、第一線で活躍する旬のアーティストによるレクチャーと演奏を楽しむシリーズ企画です。毎年、年間テーマを設定し、5回のコンサートを行っております。

2006-2007のテーマは「音楽に秘めた愛」、2007-2008のテーマは「二つの顔」でした。そして2008-2009のテーマは「激動の時代と音楽」。革命と反動の相克など、激動の時代に焦点を当て、その時代背景と音楽に想いを馳せます。

今回は、レクチャーコンサート2008-2009の見所・聴き所について、企画担当者に聴きました。

出演者のプロフィール、個別の演奏曲目については、チラシやプログラム、そして出演者自身のレクチャーに譲るとして、ここでは作曲家と時代背景を中心にご紹介したいと思います。

## レクチャーコンサート2008-2009の企画趣旨を教えてください。

歴史的に文化芸術というものは、多分に「激動の時代」に影響されて、発展・進化してきています。例えば時代劇で、泰平の世の平凡な日常をそのままドラマにしても面白くないでしょう。ドラマにするためには何らかのダイナミズムが必要となります。時代背景自体は平和であっても、その中身は激動、いわゆるドラマ性が必要です。ですから、例え泰平の世を時代設定するにしても、どの時代でも通用しそうな捕物帳が受けたりします。

現代も「激動の時代」であり、人にはそれぞれ「激動の時代」があると思います。演奏曲の時代背景としての「激動の時代」に想いを馳せると同時に、出演者やお客様自身の「激動の時代」とオーバーラップさせることにより、「激動の時代」と音楽について、社会との関わりの中から考察する機会としたいのです。

## 第1回〈イタリア・スペイン編〉から順に、見所・聴き所を教えてください。

出演者はテノールの佐野成宏、ピアノのラッファエレ・コルテージです。

イタリア編とスペイン編の二部構成となっており、イタリア編はヴェルディ歌曲を中心に贈りま



佐野成宏  
©阿部俊哉

す。ヴェルディは19世紀のイタリア統一を象徴する作曲家です。ヴェルディの人気の高まったのは1840年代で、イタリア統一運動(リソルジメント)の高揚と同時期でした。その時期、イタリア統一のために尽力していたサルデーニャ王のヴィットーリオ・エスマエーレ2世を支援するために、ミラノ市民が「ヴィーヴァ・ヴェルディ」(Viva V.E.R.D.I.)という標語を掲げました。その際、作曲家ヴェルディの姓もまた「Vittorio Emanuele Re D'Italia」の略であるという説を流行させたのです。ヴェルディ自身もこれに好意的に反応、イタリア国民主義を意識した作品を多く作曲しています。

## スペイン編はどのような選曲となりますか。

モンボウの歌曲集「夢のたたかい」とファリャの「7つのスペイン民謡」などを演奏します。

モンボウはバルセロナ出身で、20世紀スペインの「ピアノの詩人」と呼ばれた人です。「夢のたたかい」はモンボウの歌曲の中で最も知られ、カタルーニャの抒情詩人ホセ・ハネスの詩に付曲したもので、全4曲からなります。

カタルーニャはスペインの自治州で、歴史的経緯から自治の要求が強い地方であり、バルセロナはその州都です。1936年の総選挙に勝利した人民戦線は、バルセロナでベルリンオリンピック

に対抗して人民オリンピックを開催しようとした。しかし、その数日前にスペイン内戦が勃発、人民オリンピックは中止となり、フランコ将軍率いる国民戦線が3年の戦闘の後、人民戦線を倒し、政権を掌握しました。フランコ政権下では、全体主義的政策によりカタルーニャ語の使用が大幅に制限されましたが、フランコの死後に制定されたカタルーニャ自治憲章において、カタルーニャ語は同州の公用語とされるに至ります。バルセロナでは人民オリンピックから56年後の1992年にオリンピックが開催されました。

## 「激動の時代」だけに「たたかい」と名のつく曲には期待が持てますね。ファリャについてもご紹介ください。

ファリャといえば、民族主義的かつ印象主義的な作風で知られ、ロシア・バレエ団のために作曲された「三角帽子」が有名です。この曲はロシア革命の年に作曲されています。他にはピアノと管弦楽のための交響的印象「スペインの庭園の夜」などが有名です。ファリャは、スペイン内戦の時期にも活動しており、フランコ政権の弾圧を避けて、アルゼンチンに亡命し、客死しました。第1回はスペイン編であり、声楽の演奏会ですので、声楽曲の中から「7つのスペイン民謡」を演奏します。

## 第2回は〈ロシア編〉ですね。

そうです。出演者はピアノの小川典子です。

ロシアといえば、やはりロシア革命です。革命期の作品は豊富にあるので、題材には事欠きません。スターリンの時代には、政権のプロパガンダ的な楽曲が目立ちますが、表面的には政権に忠実でありつつ、本質は批判的であるような楽曲があります。しかし、当時は政権に批判的であることを公言することは許されませんでした。作曲家が楽曲の含意を種明かしてできるようになるのは、1956年のスターリン批判以降のことです。



小川典子  
©満田 聡

## その時代の作曲家としては、ショスタコーヴィッチがよく知られていますね。

はい。ショスタコーヴィッチの交響曲第7番「レニングラード」は、1941年の発表当初においては、ナチス・ドイツによるレニングラード侵攻に抗議し、愛国心に訴える楽曲として発表されましたが、後年にショスタコーヴィッチが回顧するところによれば、「単にファ

シズムについてだけでなく、われわれの体制、あるいはあらゆる形態の全体主義体制についての作品である」との表現で、ヒトラーのファシズム体制と同列かそれ以上にスターリン体制に批判的であったことを示唆しています。

## ショスタコーヴィッチの楽曲は演奏するのですか。

はい、ピアノ協奏曲の抜粋を演奏する予定です。ショスタコーヴィッチについてのレクチャーも入れる予定です。

## 他にはどのような曲を演奏しますか。

ラフマニノフの「音の絵」より、プロコフィエフのピアノ・ソナタ第7番、ムソルグスキーの組曲「展覧会の絵」などを演奏します。

ラフマニノフは、革命前にはロシアで活動し、革命後にはアメリカに移住し、ピアノ制作者のスタインウェイとの親交を深めます。大きな手を持ち、12度の音程を左手だけで押さえることができたといわれています。「歌う楽器」としてのピアノ書法の確立者です。アメリカ時代は、演奏活動が多忙であったため、作曲した楽曲は少なく、作品はロシア時代が大半でした。

プロコフィエフは、革命前のロシアで活動した後、革命の混乱を避けてアメリカに亡命、長期の海外生活を経て帰国し、その後はスターリン体制下で社会主義リアリズムに基づく楽曲を作曲します。1948年に作風についてジダーノフ批判と呼ばれる共産党からの批判を受けて以降は不遇となり、1953年3月5日奇しくもスターリンと同じ日に激動の生涯を終えます。

ムソルグスキーは、帝政期の作曲家で、ロシア民謡などの伝統に忠実な「ロシア五人組」の一人です。友人の建築家ヴィクトル・ガルトマンをしのんで作曲された「展覧会の絵」の他、ディズニー映画などで有名な「禿山の一夜」も作曲しています。19世紀におけるムソルグスキー作品の斬新さは、20世紀半ばにショスタコーヴィッチによって再評価されます。

## 第3回〈フランス編〉の見所・聴き所は？

出演者はフルートの工藤重典とピアノの成田有花です。

演奏曲目は、古い年代から順に歴史を下るようにプログラムされています。作曲家は年代=曲順に、クーブラン、ジュナン、サン=サーンス、フォーレ、ドビュッシー、ルーセル、ラヴェル、イベール、ジョリヴェ、プーランクです。



工藤重典  
©堀田力丸



17世紀～18世紀に活動したクーブラン以外は、19世紀～20世紀に活動しており、年代的にも連続しています。サン＝サーンスとドビュッシーのように、作品を巡って論争関係にあった同時代の作曲家を扱っているのが面白いところです。

**サン＝サーンスとドビュッシーの関係とは？**

往年のサン＝サーンスの書法について、若き日のドビュッシーはシステマティック過ぎると批判的でした。サン＝サーンスを保守とすれば、ドビュッシーは革新、フォーレは中道といったところです。サン＝サーンスは1835年、フォーレは1845年、ドビュッシーは1862年生まれですので、世代間論争でもあったんです。

**フランスは革命の本場ともいえますね。革命と反動の相克を絵に描いたような歴史で。**

そうですね。でも、音楽の歴史にはもっと複雑なものがあります。工藤重典はフランス在住であり、パリ・エコール・ノルマルで教鞭をとっている方でもあります。演奏はもちろんのこと、レクチャーにも乞うご期待です。

**第4回はいよいよドイツ・オーストリア編ですね。**

ここも題材の宝庫です。それだけに選曲が難しいようです。

出演者はチェロの古川展生とピアノの坂野伊都子です。



古川展生

この回では、3大Bということで、J.S.バッハ、ブラームス、ベートーヴェンの楽曲を演奏します。Bはアルファベットの2番目ということで、無伴奏チェロ組曲第2番、チェロ・ソナタ第2番と、曲はすべて第2番で統一しています。

**ベートーヴェンは人生自体が激動ですよ。**

そうですね。他の作曲家も激動の人生を送りましたが、ベートーヴェンは特にそうです。持病の難聴が年々深刻化する中で、後年作曲した交響曲第9番は、構成などが特異であり、ほとんど耳の聴こえない状態で作曲されたことが影響しているといわれています。ベートーヴェンの耳がもし健常であったなら、第九も今とは違った作品となっていたかもしれません。

**第九はドイツ統一の際に、よく流されていましたね。ブランデンブルク広場で。**

ブランデンブルク門と広場は、以前はナチス・ドイツや東ドイツの政治的シンボルだったんです。この場所でハイドンの「皇帝」をベースにしたドイツ国歌、ナチス党歌、社会主義の聖歌ともいべきインターナショナルなどが、入れ替わり立ち替わり演奏されています。しかし、どの時代でも第九は、思想の相違を問わず、ドイツ国民統一の象徴であったわけです。統一ドイツの国歌に第九が提案されたこともあり、現在ではEU(ヨーロッパ連合)の歌となっています。

**ベートーヴェンといえば、ナポレオンとの関係が有名ですね。**

当初においてナポレオンは、ヨーロッパ全域を古代ローマの如く統一し、王政を倒し、共和制に変革するという理想を掲げていました。フランス革命の輸出ですね。今日のEUのようなヨーロッパ合衆国の理想です。少なくとも、西欧諸国の民衆の目からはそう見えました。だからこそ、フランス国民だけでなく、他の国民からも支持されたんです。その時期のベートーヴェンの作品では交響曲第3番「英雄」が有名です。しかし、後年のナポレオンのフランス覇権主義と絶対君主制への傾倒が、ベートーヴェンを幻滅させました。

**ブラームスはベートーヴェンの継承者といわれることもありますね。**

はい。交響曲第1番はベートーヴェンの交響曲第10番などともいわれています。書法が似ているだけでなく、ブラームス自身もベートーヴェンを崇拜していたようです。ワーグナーやその影響を受けるブルックナーとの対立も有名です。ブルックナーとは後に仲介者を通じて和解しますが、終生わだかまりはあったようです。また、愛国者としても知られ、普仏戦争の勝利を祝った作品も残しています。ブラームスの自宅の一室には、ベートーヴェンとビスマルクの像が飾られていたそうです。

**第5回は東欧編ですね。**

そうですね。出演者は弦楽四重奏団のモルゴーア・クアルテットで、スメタナ、バルトーク、ペンデレツキの弦楽四重奏曲を演奏します。



モルゴーア・クアルテット ©相田憲克

**今年度の演奏会は、列強と呼ばれる国を扱った回がある一方、その列強に蹂躪された国を扱う回もあって、対比が見所・聴き所ですね。**

5回の演奏会を一体として鑑賞していただくと、その関連性が良くわかると思います。

演奏曲目については、第1回は声楽、第2回はピアノ、第3回はフルート、第4回はチェロ、第5回は弦楽四重奏とジャンルを分けておりますので、その範囲のものとなります。

オーケストラの演奏会ではありませんので、交響曲は演奏しませんが、毎回魅力あるソリストに出演していただいておりますので、出演者や楽器の個性と表現方法にどうぞご期待ください。

**レクチャーコンサート**

2008-2009シーズン「激動の時代と音楽」シリーズ(全5回)

会場◎東京文化会館小ホール

**第1回<イタリア・スペイン編>**

2008年6月20日(金) 19:00開演/18:30開場

**第2回<ロシア編>**

2008年9月5日(金) 19:00開演/18:30開場

**第3回<フランス編>**

2008年11月14日(金) 19:00開演/18:30開場

**第4回<ドイツ・オーストリア編>**

2009年1月23日(金) 19:00開演/18:30開場

**第5回<東欧編>**

2009年3月6日(金) 19:00開演/18:30開場

一回券/S席3,800円 A席2,800円 B席1,000円

※B席、東京文化会館友の会、シルバー、ユース等、各種割引は東京文化会館チケットサービスのみ取り扱い(要証明書)

第1回/完売

第2回/6月8日(日)一般発売 \*6月1日(日)友の会先行発売

第3回/8月24日(日)一般発売 \*8月17日(日)友の会先行発売

第4回/10月26日(日)一般発売 \*10月19日(日)友の会先行発売

第5回/12月14日(日)一般発売 \*12月7日(日)友の会先行発売

《チケット取扱い》

東京文化会館チケットサービス 03-5815-5452

チケットぴあ 0570-02-9999

イープラス <http://eplus.jp>

**スメタナといえば連作交響詩「わが祖国」が有名ですね。**

はい。ですが、今回は弦楽四重奏の演奏会ですので、弦楽四重奏曲「わが生涯より」を演奏します。「わが生涯より」は1876年に作曲されており、「わが祖国」とほぼ同時期の、晩年の集大成ともいえる作品です。

スメタナはチェコの独立に生涯をかけた人であり、音楽的にもチェコ国民楽派と呼ばれ、チェコ民話の題材や民族舞踊のリズムを多用した書法により、後のドヴォルザークにも大きな影響を与えました。

**バルトークもハンガリー独立運動にかかわっていますね。**

ハンガリーの場合は、チェコとは少し事情が異なり、表向きはオーストリアと対等な二重帝国の一方の主でしたが、実態としてはオーストリアに支配されており、民衆の間には複雑な民族感情がありました。バルトークが1903年に作曲した交響詩「コシュート」は1848年のハンガリー独立運動の英雄を讃えた曲であったため、大きな反響を呼びました。

バルトークは、ハンガリー民族音楽を始めとする東欧の民族音楽の収集・分析に半生を費やした人です。今回演奏する弦楽四重奏曲第2番もその影響を受けて作曲されました。

ハンガリーは第一次大戦後、オーストリアから独立しますが、第二次大戦ではナチス・ドイツの介入を受けて枢軸国側に立ったため、言論・出版・表現の自由が制限されました。バルトークは不本意ながらも迫害を逃れてアメリカに移住し、1945年祖国への帰国も叶わずニューヨークで没します。

バルトークの死後、ハンガリーはソ連の影響下で社会主義体制に入ります。遺骨が祖国に戻るのは冷戦終結後の1988年で、43年の時を経て、ハンガリー国葬として改めて葬儀が行われました。

**ペンデレツキは現在でも作曲家・指揮者として活動していますね。**

ペンデレツキはポーランド出身で、今年も日本で交響楽団演奏会の指揮を行います。ポーランド楽派と呼ばれる1人であり、主な作品には「広島犠牲者の追悼のための哀歌(弦楽合奏)」「怒りの日(アウシュビッツで殺害された人々の思い出に捧げるオラトリオ)」などがあります。



第6回東京音楽コンクール

今年は、どんな才能に出会えるのでしょうか。是非、発見の瞬間にお立ち会いください!

●第2次予選(セミファイナル)

- 7月14日(月)金管部門
7月15日(火)弦楽部門
7月22日(火)声楽部門
7月23日(水)ピアノ部門

10:30開演(10:00開場)

会場 東京文化会館小ホール

出演 第1次予選通過者(6月25日までに発表予定)

※審査の都合により、途中で演奏を打ち切る場合があります。
※審査委員席及び一部の客席にはお座りいただけません。

料金 全席自由 各部門500円
(チケット取扱い) TS

各部門で聴衆による投票を行い、最も多い票を得た出場者に「聴衆賞」を贈ります。是非、感動の瞬間にお立ち会いください!

●本選(ファイナル)

8月26日(火)ピアノ部門

指揮/渡邊一正 管弦楽/日本フィルハーモニー交響楽団

8月27日(水)弦楽部門

指揮/梅田俊明 管弦楽/新日本フィルハーモニー交響楽団

8月29日(金)金管部門

指揮/渡邊一正 管弦楽/東京フィルハーモニー交響楽団

8月30日(土)声楽部門

指揮/梅田俊明 管弦楽/東京フィルハーモニー交響楽団

17:30開演(17:00開場)

会場 東京文化会館大ホール

※審査委員席及び一部の客席にはお座りいただけません。



渡邊一正 © 満田 聡

料金 全席自由 各部門 一般2,000円
シルバー(65歳以上)、ハンディキャップ、友の会会員1,500円
ユース(30歳未満)1,000円
(チケット取扱い) TS / e+ / オンラインチケット

審査委員 統括責任者/大友直人

- ピアノ部門/伊藤 恵、小川典子、清水和音
弦楽部門/大谷康子、川崎和憲、木越洋、前橋汀子
金管部門/桑田 晃、津堅直弘、松崎 裕
声楽部門/大倉由紀枝、大島幾雄、長野羊奈子
部門共通/堤 剛(コンクール顧問)
池田卓夫(日本経済新聞社文化部編集委員)
守屋 新(東京都交響楽団チーフ・プロデューサー)

夏休み子ども音楽会2008

〈上野の森文化探検〉

名曲子どもコンサートに動物園、博物館、美術館等(9施設)の入場パスポート特典がついて、¥1,000~¥3,000!!

名曲コンサートと文化施設で、上野の森で1日思いっきり楽しんでいただき、夏休みの思い出をたくさんつくってください。

8月3日(日)

13:00開演(14:00終演予定)
(12:15開場)

会場 東京文化会館大ホール

出演 指揮とお話/大友直人

管弦楽/東京都交響楽団

曲目 ビゼー/カルメン前奏曲

ドヴォルザーク/スラブ舞曲

作品46-8 ト短調

ヨハン・シュトラウス/美しく青きドナウ

チャイコフスキー/「くるみ割り人形」より「あし笛の踊り」

レスピーギ/「ローマの松」より「アッピア街道の松」ほか



大友直人 © kaburagi-amanagroup



料金 (参加施設常設展無料入場・企画展等割引を含む)

小中学生 1,000円(全席共通)
大人 S席3,000円 A席2,000円 B席1,000円

(チケット取扱い) TS / @e+ (Pコード290-817) / e+

※小・中学生の方は年齢が確認できるものをご持参ください。
※託児サービス(音楽会のみ・要予約・有料・7/25締切)があります。(機マザーズ 0120-788-222)

参加施設 東京国立博物館・国立科学博物館・国立西洋美術館・国立国会図書館
国際子ども図書館・東京都美術館・東京都恩賜上野動物園・旧岩崎邸庭園・下町風俗資料館・旧東京音楽学校奏楽堂

協力 上野のれん会

こどもアンサンブル・コンサート

楽器のヒ・ミ・ツ、作曲家のエピソードなど、楽しいトークとともに贈るファミリー向け室内楽コンサートです。

8月8日(金) 11:00-12:00(10:30開場)

会場 東京文化会館小ホール



岡部直子

曳地まり

小野寺彩子

月村 淳

石川善男

出演 ファゴット/岡部直子

\*第5回東京音楽コンクール木管部門第3位

フルート/曳地まり、オーボエ/小野寺彩子

クラリネット/月村 淳、ホルン/石川善男

ピアノ/大堀晴津子

曲目 J.ハイドン/ディヴェルティメント第1楽章

D.ミヨー/ルネ王の暖炉

J.フランセ/恋人の黄昏時

~フルート、オーボエ、クラリネット、ホルン、ファゴット、ピアノのための



大堀晴津子

料金 全席自由 800円

(チケット取扱い) TS / e+

東京文化会館モーニングコンサート

500円で楽しむ、新進音楽家による朝の1時間コンサート。

11:00-12:00(10:30開場)

会場 東京文化会館小ホール

Vol.20 7月4日(金)

出演 バリトン/龍進一郎

\*第5回東京音楽コンクール声楽部門入選

ピアノ/長町順史

曲目 ダッラ/カルーゾ

ジョルダノ/オペラ「アンドレア・シェニエ」より

「国を裏切る者」ほか



龍進一郎

Vol.21 9月2日(火)

出演 ファゴット/岡部直子

\*第5回東京音楽コンクール木管部門第3位

オーボエ/渡邊忠慶

ピアノ/大堀晴津子

曲目 サン＝サーンス/ファゴット・ソナタ Op.168

プーランク/ピアノ、オーボエとファゴットのための

三重奏曲 ほか



岡部直子

料金 全席自由 500円(一回券)

(チケット取扱い) TS / オンライン

上野中央通り商店会Presents秋のクラシックコンサート

ヴェルディ「椿姫」ハイライト

(原語上演、字幕なし)

上野中央通り商店会「秋の芸術文化まつり」イベント企画。2006年はブッチェーニ作曲「ラ・ボエーム」、2007年はレハール作曲「メリー・ウイドウ」、そして今年にはヴェルディ作曲「椿姫」をお届けします。東京音楽コンクール入賞・入選者を中心に、将来有望な若手声楽歌手が出演。コンサートソムリエ朝岡聡による解説を交え、イタリアオペラの中でも人気の高い「椿姫」をハイライトで上演します。オペラの入門編としてお気軽にお楽しみください。

10月24日(金) 19:00開演

会場 東京文化会館小ホール

出演 コンサートソムリエ/朝岡 聡

ヴィオレッタ/森美代子 \*第5回東京音楽コンクール声楽部門第2位(最高位)

アルフレード/村上敏明 \*第3回東京音楽コンクール声楽部門第3位

ジェルモン/龍進一郎 \*第5回東京音楽コンクール声楽部門入選

ピアノ/奥谷恭代

演出 田中孝男



朝岡 聡



森美代子



村上敏明



龍進一郎



奥谷恭代

料金 全席指定 2,500円

チケット発売日 7月4日(金)

(チケット取扱い) TS / オンライン

主催 上野中央通り商店会、財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館

東京都庭園美術館 ミュージアムコンサート

東京音楽コンクール入賞・入選者による60分のミニ・コンサートです。白金の緑豊かな庭園美術館でゆったりとした午後のひとときをお楽しみください。

14:00-15:00(13:30開場)

会場 東京都庭園美術館新館大ホール

「舟越桂 夏の邸宅 アール・デコ空間と彫刻、ドローイング、版画」展

コンサート日程

7月28日(月)

ピアノ/松山玲奈 \*第2回東京音楽コンクールピアノ部門入選

8月18日(月)

バリトン/寺田功治 \*第2回東京音楽コンクール声楽部門第3位

お問い合わせ 東京都庭園美術館 03-3443-0201

http://www.teien-art-museum.ne.jp/

(交通) JR山手線・東急目黒線目黒駅から徒歩7分、東京メトロ南北線

都営三田線白金台駅から徒歩6分

東京文化会館バックステージツアー

クラシック音楽の殿堂「東京文化会館」の舞台裏めぐりガイド付ツアー。大ホールの出演アーティスト達が舞台袖の柱や壁に残したサインの数々、世界の指揮者たちの息吹が感じられるメイン楽屋など見所もいっぱい。カーテンコール体験、オーケストラピットに乗ってのアップダウン、舞台奈落の探検など盛りだくさんの2時間です。

9月27日(土)

午前の部 10:30開始

午後の部 14:30開始(それぞれ約2時間程度)

会場 東京文化会館大ホール

料金 参加費(保険料含む) 500円(各回60名限定)

チケット発売日 7月18日(金)

(チケット取扱い) TS

※階段の昇降がありますので、あらかじめご了承ください。

※中学生以上を対象としています。

TICKET SERVICE

◎チケットのお申込みは下記へ

TS 東京文化会館チケットサービス.....03-5815-5452

@e+ チケットぴあ.....0570-02-9999

e+ イープラス.....http://eplus.jp/

ローソンチケット/クラシック・演劇専用回線

.....0570-000-407(オペレーター対応10時~20時)

オンラインチケット.....http://www.t-bunka.jp/

\*各種割引・東京文化会館友の会のチケット取り扱いは、東京文化会館チケットサービスのみとなります。

主催&お問い合わせ

東京文化会館事業企画課

03-3828-2111(代表) http://www.t-bunka.jp

※公演は都合により曲目等、変更の可能性がございますので、ご了承ください。

また、未就学児の入場はご遠慮いただいております。





ラスト・コンサートでスタンディング・オベーションに応える巨匠

## 東京文化会館を引退の場を選んだ 「ジャン・フルネ」

木之下 晃 / 写真・文



ラスト・コンサートでのジャン・フルネとミリアム・ハンネカート・ジェイクス

フランスの名指揮者ジャン・フルネは、2005年12月21日に東京文化会館で引退公演を行った。92歳であった。これだけの巨匠が引退の場を、生地のフランスではなく日本に選んだことは、いかに日本の音楽ファンを愛し、そして感謝をしていたかが伺える。フルネは1913年にフランスのルーアンに生まれた。23歳でパリ音楽院を首席で卒業すると同時に、生地ルーアンで指揮デビュー。38年にルーアン歌劇場指揮者となってキャリアをスタートさせた。第2次大戦中の44年から戦後56年まで、パリ・オペラコミック座の音楽監督としてオペラの指揮で大活躍。初来日は58年で、ドビュッシーの有名なオペラ『ペレアスとメリザンド』の日本初演を伝説的な名演で飾った。

巨匠は61年にオランダ放送フィルの常任指揮者に就任以来、67年からはロッテルダム・フィルの音楽監督も兼ね、一時はオランダの

指揮者とまで云われる程に、オランダの音楽ファンに愛され、73年に両オーケストラから去る時、オランダ放送フィルは終身指揮者の栄誉を彼に贈っている。

日本には63年にN響に客演して以来、縁が深まり、78年1月には都響に初客演。私が巨匠にカメラを向けたのはその時で、この東京文化会館だった。83年からは都響の定期招聘指揮者となり、東京文化会館で数多くの名演を残した。特に都響との結びつきは深く、03年4月13日には、巨匠の90歳の誕生日を自ら演奏して祝った。終演後はロビーにフランスから駆けつけてきた巨匠の家族や楽団員の他、400人を越えるファンが集まって、シャンパンで乾杯。巨匠は元気豊饒とバース・ディ・ケークのローソクを吹き消した。そして、69年にわたる指揮生活のラスト・コンサートも東京文化会館で、長年愛した都響を選んで、指揮台に上った。プログラムは、まず最初に

ベルリオーズの『ローマの謝肉祭』序曲を採り上げ、コーラングレをミリアム・ハンネカート・ジェイクス夫人が協演。彼女もまたこの演奏を最後に引退して行った。そして、モーツァルトのピアノ協奏曲を伊藤恵と協演。伊藤も巨匠に愛されたピアニストの一人で、03年にはブラハでも協演し、都合4曲の協奏曲を10回演奏している。巨匠が最後に選んだ曲はブラームスの交響曲第2番だった。この日の都響は巨匠の魔術にかかったような凄絶な演奏で、音が消えると同時に会場は5階の奥まで総立ちとなり、感動的な熱い拍手で、巨匠の指揮人生の幕締めを祝った。

筆者の木之下晃氏は、この程「第18回新旧日録音楽賞・特別賞」を写真家として初めて受賞。

写真●木之下 晃  
©Akira KINOSHITA

## 夏の公演から

東京文化会館の大ホールでは国内外の団体によるオペラ、バレエ等の舞台公演やオーケストラ公演等が行われております。隣接する小ホール(649席)では連日リサイタルや室内楽の公演等が行われております。今回は小ホールの公演を中心に、特徴的な公演をご紹介します。

### 【若手演奏家のコンサート】

社団法人日本演奏連盟による新人コンサートは、オーディションで選ばれた演奏家によるコンサート(原則としてデビューリサイタル)、8月と3月を除く毎月行われています。7月19日は04年の第13回日仏声楽コンクールで第1位を受賞した松井亜希(ソプラノ)、9月14日は第14回川崎市音楽堂コンクール最優秀賞の海野幹雄(チェロ)によるリサイタルです。(詳細は11・15ページをご覧ください)



松井亜希

この他にも若手演奏家のコンサートは多数行われておりますが、東京文化会館の主催公演でも若手演奏家の支援を積極的に行っております。平日の午前11時から1時間のワンコインコンサート「モーニングコンサート」には東京音楽コンクールの入賞・入選者が出演します。7月4日は昨年行われた第5回の声楽部門に入選した龍進一郎(バリトン)、9月2日には第5回木管部門第3位の岡部直子(ファゴット)が出演します。(詳細は7ページ)



龍進一郎



岡部直子

今年で6回目となる東京音楽コンクール、7月14・15・22・23日に第2次予選(セミファイナル)が小ホールにて、本選(ファイナル)が8月26・27・29・30日に大ホールにて行われます。本選はオーケストラとの共演による協奏曲の演奏(声楽部門はオペラアリア等)となっており、昨年から「聴衆賞」も設けました。審査員の気分を味わうのもよし、ピアノ、弦楽、金管、声楽の名曲の数々を味わうコンサートとしてもお楽しみいただけます。(詳細は6ページ)

### 【作曲家のメモリアルコンサート】

今年オリヴィエ・メシアン(フランス/1908-1992)の生誕100年となります。7月1日には「メシアンが残してくれた音楽」と題した公演があり、メシアンや武満徹の楽曲を演奏します。谷川俊太郎(朗読)、堀米ゆず子(ヴァイオリン)、チャールズ・ナイディック(クラリネット)、辻本玲(チェロ)、野平一郎(ピアノ)が出演します。(詳細は11ページ)



谷川俊太郎



堀米ゆず子

©影田正道

大ホールではオペラ『蝶々夫人』や『トゥーランドット』の作曲家であり、今年生誕150年を迎えたジャコモ・プッチーニ(イタリア/1858-1924)の作品から「三部作」が上演されます。これは「外套」、「修道女アンジェリカ」、「ジャンニ・スキッキ」という3つのオペラで構成されていますが、「三部作」という形で上演されるのは非常に珍しいことです。指揮は小



小崎雅弘



栗園 淳

崎雅弘、演出は栗園淳です。(詳細は12ページ)

昨年8月に亡くなった作曲家、松村禎三(1929-2007)の没後1年を記念した「第1回『アブサラス』演奏会 松村禎三室内楽作品展」が8月19日に行われます。出演は坂本知亜紀(ソプラノ)、渡辺康雄(ピアノ)、吉原すみれ(打楽器)ほかです。(詳細は13ページ)



松村禎三

また、9月26日には「柴田南雄の遺したこと〜没後12年メモリアルコンサート」と題し、柴田南雄(1916-1996)の後期の室内楽と合唱曲を演奏します。出演は高橋悠治(ピアノ)、田中信昭(指揮)、東京混声合唱団ほかです。(詳細は15ページ)



柴田南雄

### 【子ども向けのコンサート】

東京文化会館では毎夏大ホールで「上野の森文化探検」夏休み子ども音楽会を、小ホールで「こどもアンサンブル・コンサート」を開催しています。「夏休み子ども音楽会」は8月3日に行われます。13時から1時間コンサートをご鑑賞頂き、その前後は上野公園内の様々な施設を回れる、国内最大と言える複合文化エリアを最大限に活用した催物です。上野公園付近の飲食店も割引になります。上野で楽しい1日をお過ごし下さい。(詳細は6ページ)

小ホールで行われる「こどもアンサンブル・コンサート」は東京音楽コンクールの入賞者を中心としたアンサンブルにより、子どもから大人まで楽しめる内容となっており、今年8月8日に開催します。木管アンサンブルによる演奏の他、楽器の説明や曲のポイントなどの解説を交え、より親しみやすい内容になっています。(詳細は6ページ)

7月1日には、「子どもたちに贈るスペシャル・コンサートシリーズ Vol.5『ハーモニー』」が行われます。曲目はメシアン作曲「世の終わりのための四重奏曲(抜粋)」です。一見「子ども向きの曲じゃない」と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、主催者によると「小学生から高校生までの子どもたちが対象ですが、演奏や曲目はあえて子ども向けとしません。世間一般の考えや解釈ではなく、子どもならではの自由な感性で、世界一流の音楽芸術を体験してほしい。高い知名度の作品だけでなく、現代音楽や次世代を担う作曲家もどんどん紹介していきたいのです。」とのこと。出演者も国内外のトップクラスの演奏家が揃いました。(詳細は11ページ)



英国ロイヤル・バレエ団 日本公演2008

シルヴィア 3日 18:30開演 4日 18:30開演 5日 13:00/18:00開演 6日 13:00開演

11日 18:30開演 12日 13:00/18:00開演 13日 13:00/18:00開演 14日 18:30開演

眠れる森の美女 11日 18:30開演 12日 13:00/18:00開演 13日 13:00/18:00開演 14日 18:30開演

17日 19:00開演 18日 19:00開演

19日 18:30開演 20日 13:00/18:00開演 21日 13:00開演

アメリカン・バレエ・シアター(ABT)

ガラ 17日 19:00開演 18日 19:00開演

海賊 19日 18:30開演 20日 13:00/18:00開演 21日 13:00開演

白鳥の湖 23日 18:30開演 24日 18:30開演 25日 13:00/18:30開演

23日 18:30開演 24日 18:30開演 25日 13:00/18:30開演

23日 18:30開演 24日 18:30開演 25日 13:00/18:30開演

23日 18:30開演 24日 18:30開演 25日 13:00/18:30開演

23日 18:30開演 24日 18:30開演 25日 13:00/18:30開演

23日 18:30開演 24日 18:30開演 25日 13:00/18:30開演

小澤征爾音楽塾 オペラ・プロジェクトIX

こうもり 30日 18:30開演

30日 18:30開演

30日 18:30開演

●主催者およびその他の都合により、公演内容が変更になる場合もございます。詳しくは、各主催者にお問い合わせください。●料金は税込価格です。●掲載情報は2008年5月20日現在のものです。



シルヴィア photo:Dee Conway



眠れる森の美女 photo: Bill Cooper



ガラ photo: Rosalie O'Connor



海賊 photo: Hidemi Seto



白鳥の湖 photo: Gene Schiavone



小澤征爾 photo: Shintaro Shiratori

メシアン生誕100年 メシアンが残してくれた音楽 15:00開演

子どもたちに贈るスペシャル・コンサートシリーズvol.5「ハーモニー」 18:30開演

堀井恵フルートリサイタル 19:00開演

第19回 前中樂子ソプラノリサイタル~日本の歌を歌うPart.VIII~ 19:00開演

☆東京文化会館モーニングコンサート Vol.20 11:00開演

竹原暁子ピアノリサイタル 19:00開演

五郎俊朗テノールコンサート 14:00開演

アンサンブル ラフィヌ 第1回定期演奏会 19:30開演

第44回 日伊音楽コンクール 本選 14:00開演

新納洋介ピアノリサイタル 19:00開演

立木桐子フランス歌曲リサイタル 19:00開演

東京シンフォニエッタ 第23回定期演奏会~「プレザンス音楽祭2008より」 19:00開演

安川加壽子記念会 第8回演奏会~安川定男氏の思い出に寄せて~ 19:00開演

日本テレマン協会 第182回定期演奏会 19:00開演

第12回 ファイン・デュオ 18:00開演

カルテットエクセルシオ 第15回定期演奏会 14:00開演

飯塚優子が贈るオペラハイライト 19:00開演

☆第6回 東京音楽コンクール 第2次予選(セミファイナル)

金管部門 14日 10:30開演 弦楽部門 15日 10:30開演

第87回 アンサンブルofトウキョウ定期演奏会 19:00開演

東京労音7月例会 開演未定

夏のコンサート2008-第16回日本歌曲コンクールを記念して- 18:30開演

演奏会コンサート202 松井亜希ソプラノリサイタル 14:00開演

西崎あゆみピアノリサイタル 19:00開演

許可(シュイ・クウ)来日20周年記念二胡リサイタル 14:00開演

魅惑のプリマ・ドンナ~今宵はオペラのしらべにのせて~ 19:15開演

新作歌曲の会 第10回演奏会 14:00開演

ジャパン ホルン カルテット演奏会 19:00開演

☆第6回 東京音楽コンクール 第2次予選(セミファイナル)

音楽部門 22日 10:30開演 ピアノ部門 23日 10:30開演

奥浦博子ピアノリサイタル 19:00開演

クライネス・コンツェルトハウス op.25 19:00開演

休館日

石橋史生ピアノリサイタル 19:00開演

北川靖子・北川暁子ソナタの夕べ 19:00開演

第26回 ソレイユ音楽コンクール入賞者及び入選者発表コンサート 18:00開演

メゾソプラノ渡部せつ子リサイタル-Deutsche Lieder Abend- 19:00開演

メゾソプラノ渡部せつ子リサイタル-Deutsche Lieder Abend- 19:00開演



第10回 都響とティーンズのための ジョイントコンサート

現田茂夫(指揮) 東京都交響楽団(演奏) 樋田由美子(司会)
リスト:交響詩「レ・プレリュード」
ワグナー:楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」第1幕への前奏曲



ジョイントコンサート photo:野口賢一郎

☆夏休み子ども音楽会2008《上野の森文化探検》

大友直人(指揮) 東京都交響楽団(演奏)
ビゼー:カルメン前奏曲 ドヴォルザーク:スラブ舞曲op.46-8 ト短調 ヨハン・シュトラウス:美しく青きドナウ



大友直人 photo:kaburagi-amanagroup

「子どもの心に響く歌」コンサート 第57回幼児教育研究大会

関係者のみ
6月6日 13:00開演

第32回 全国合同バレエのタベ

堤俊作(指揮) 下村由理恵 法村圭緒 梶原将大 アオキ・トモエ 佐々木大 江本拓 西島千博 渡久地舞子 他

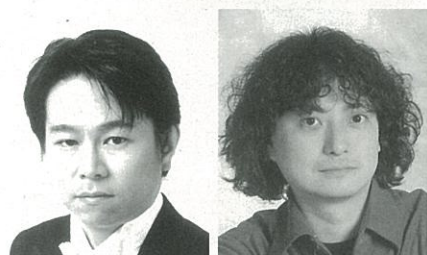


下村由理恵 photo:スタッフ・テス(飯田耕治)

プッチーニ生誕150年フェスティバル・オペラ

三部作 外套 / 修道女アンジェリカ / ジャンニ・スキッキ

小崎雅弘(指揮) 東京フィルハーモニー交響楽団(演奏) 佐野正一 井ノ上了史 松浦健 黒木純 大山亜紀子



小崎雅弘 栗園 淳

東京バレエ団

ドン・キホーテ 20日 18:30開演 22日 18:30開演
23日 15:00開演 24日 15:00開演

アレクサンドル・ソトニコフ(指揮) 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団(演奏)
(20日/22日/24日) ポリーナ・セミオノワ アンドレイ・ウヴァーロフ 他



ドン・キホーテ photo:Enrico Nawrath

☆第6回東京音楽コンクール 本選 (ファイナル)

ピアノ部門 26日 17:30開演
弦楽部門 27日 17:30開演
金管部門 29日 17:30開演
声楽部門 30日 17:30開演

各部門 第2次予選合格者4名(予定)
(26日) 渡邊一正(指揮) 日本フィルハーモニー交響楽団
(27日) 梅田俊明(指揮) 新日本フィルハーモニー交響楽団

Table listing concert events in the small hall (小ホール) for August, including dates, times, and performers.

主催者およびその他の都合により、公演内容が変更になる場合もございます。詳しくは、各主催者にお問い合わせください。●料金は税込価格です。●掲載情報は2008年5月20日現在のものです。



藤原歌劇団公演

ラ・トラヴィアータ～椿姫～
3日 18:30開演
4日 18:30開演
ジュリアーノ・カレラ(指揮) 東京フィルハーモニー交響楽団...



2006年公演より

東京二期会オペラ劇場

エフゲニー・オネーギン
12日 18:30開演 13日 14:00開演
14日 14:00開演 15日 14:00開演
アレクサンドル・アニシモフ(指揮) 東京交響楽団...



スロヴァキア国立ブラチスラヴァ歌劇場公演より

「現代日本のオーケストラ音楽」第32回演奏会

18日 19:00開演
秋山和慶(指揮) 東京フィルハーモニー交響楽団...



秋山 和慶

プラハ室内歌劇場

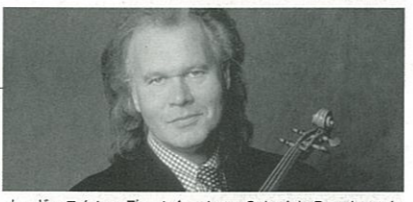
セビリアの理髪師 19日 18:30開演
フィガロの結婚 20日 18:30開演
魔笛 21日 15:00開演
マルティン・マージク(指揮) プラハ室内歌劇場管弦楽団...



魔笛

都民劇場音楽サークル第560回定期公演

オーギュスタン・デュメイ&小山実稚恵
22日 19:00開演
オーギュスタン・デュメイ(Vn) 小山実稚恵(Pf)...



オーギュスタン・デュメイ photo: Gaburiela Brandenstein

都民交響楽団 第106回定期演奏会

23日 14:00開演
石毛保彦(指揮) 都民交響楽団
シューマン:劇付随音楽「マンフレッド」...



都民交響楽団

東京都交響楽団 第666回定期演奏会

25日 19:00開演
マーク・ストリンガー(指揮) 東京都交響楽団...



マーク・ストリンガー photo: LISA KOHLER

UENOの森のHIROSHI2008

26日 18:30開演
ピアニスターHIROSHI(Pf) 安田祥子(声乐)
フット・オン・ガーシェン ラヴェル:道化師の朝の歌...



ピアニスター HIROSHI

新都民合唱第71回定期演奏会

28日 14:00開演
阿部純(指揮) 安達さおり(S) 大國和子(A)...



阿部 純

Table with 14 rows and 2 columns. Left column: Date and time. Right column: Event details including performer names and program titles.

Table with 14 rows and 2 columns. Left column: Date and time. Right column: Event details including performer names and program titles.

主催者およびその他の都合により、公演内容が変更になる場合もございます。詳しくは、各主催者にお問い合わせください。●料金は税込価格です。●掲載情報は2008年5月20日現在のものです。



東京文化会館から上質の音楽を発信!

都響ニュース  
Vol.8

## 都響

## 音楽資料室より

今回は東京文化会館で開催される公演にちなんで、録音資料7点、映像資料3点、図書資料1点をご紹介します。

## レクチャーコンサート

## 「激動の時代と音楽」シリーズ第2回「ロシア編」

2回目の「ロシア編」に出演するのは、ロンドンと東京に拠点を置き、世界の第一線で活躍するピアニスト、小川典子です。資料室からはプログラムの曲目を、小川典子とアシュケナーズが演奏した音源資料によりご紹介いたします。また、なかでも親しまれているピアノ曲「展覧会の絵」を作曲する際に、ムソルグスキーの発想の源となった絵を取材した書籍もご紹介いたします。

## 1. CD (請求記号 3J4.69)

「オリジナル版・ピアノ版によるムソルグスキー」  
組曲「展覧会の絵」ほか、自作の歌劇のピアノ版より

◎演奏/小川典子(ピアノ)  
◎発売/キングレコード ◎発売番号/KKCC-2255

## 2. LP (請求記号 Z44.9)

「プロコフィエフ『戦争ソナタ』」  
ピアノ奏鳴曲 第7番、第8番 ほか

◎演奏/ヴラディーミル・アシュケナーズ(ピアノ)  
◎発売/キングレコード ◎発売番号/SLC-1790

## 3. 図書 (請求記号 6.9-M977D)

## 「追跡 ムソルグスキー『展覧会の絵』」

◎著者/團伊玖磨、近藤史人(NHK取材班)  
◎出版/日本放送出版協会(1992年) ◎発売番号/ISBN:4140800623

小川典子  
◎満田 聡

## 大ホール公演から

7月には、英語圏の二大バレエ団、英国ロイヤルバレエ団とアメリカン・バレエ・シアターが来日し、日本でも馴染み深いチャイコフスキーのバレエ2作品を上演します。日本人の若手ダンサーの出演も予定されています。資料室からは、英国ロイヤルバレエ団がチャイコフスキー没後百年を記念して行った「ガラ・コンサート」と、2つのバレエ団が上演して評判となったチャイコフスキー作品の舞台を、映像資料よりご紹介いたします。

## 4. LD (請求記号 ALD821/22)

## 「チャイコフスキー・ガラ・コンサート」

◎出演/ダーシー・バッセル、ヴィヴィアナ・デュランテ、熊川哲也、  
イレク・ムハメドフ、ほか(バレエダンサー)、  
ブラッド・ドミンゴ、キリ・テ・カナワ ほか(歌手)

◎演奏/コヴェント・ガーデン王立歌劇場管弦楽団&合唱団  
◎発売/パイオニアLDC ◎発売番号/PILC-1173

## 5. LD (請求記号 ALD997/98)

## バレエ「眠れる森の美女」(チャイコフスキー曲)

◎原振付/マリウス・プティパ  
◎演出/アンソニー・ダウエル  
◎出演/ヴィヴィアナ・デュランテ(オーロラ姫)、ソルタン・ソイモジー(フロリムント王子)、  
アンソニー・ダウエル(カラボス) ほか 英国ロイヤル・バレエ  
◎発売/パイオニアLDC ◎発売番号/PILC-1183

## 6. DVD (請求記号 DVD575)

## バレエ「白鳥の湖」(チャイコフスキー曲)

◎原振付/マリウス・プティパ  
◎演出/ケヴィン・マッケンジー  
◎出演/ゾリアン・マーフィー(オデット/オディール)、アンヘル・コレラ(ジークフリート)、  
ほか アメリカン・バレエ・シアター  
◎発売/新書館 ◎発売番号/DD05-0607

## 小ホールの演奏会から

小ホールで行われるコンサートのなかから、今回は、次の五点をご紹介します。

## ◎谷川俊太郎&amp;堀米ゆず子と仲間たち

## 7. LP (請求記号 K74.6)

## オリヴィエ・メシアン作曲 「世の終わりのための四重奏曲」

◎演奏/オリヴィエ・メシアン(ピアノ)、ジャン・バスキエ(ヴァイオリン)  
エティエンヌ・バスキエ(チェロ)、アンドレ・ヴァスイエ(クラリネット)  
◎発売/日本コロムビア ◎発売番号/REM-1504-MU

## ◎カルテット・エクセルシオ 第14回定期演奏会

## 8. CD (請求記号 4G2.55)

## ベートーヴェン、シャリーノ、ディーリアスの弦楽四重奏曲

◎演奏/カルテット・エクセルシオ  
◎発売/ジェイズミュージック ◎発売番号/JMCC-20206

## ◎許可(シュイ・クウ) 胡琴第40回定期演奏会

## 9. CD (請求記号 1H8.29)

## 二胡(胡弓)作品集

◎演奏/許可(二胡)、閻惠昌指揮、ロシア・フィルハーモニー管弦楽団  
◎発売/BMGビクター ◎発売番号/BVCF-1531

## ◎松村禎三 没後1年メモリアルコンサート

## 10. CD (請求記号 2T6.04)

## 「アプサラスの庭:松村禎三作品集Ⅲ」

◎演奏/ラヴェル・カルテット、木村かをり(ピアノ)、室内楽'70、  
東京ピアノ・トリオ ほか  
◎発売/カメラータ・トウキョウ ◎発売番号/28CM-617

## ◎辻裕久テノールリサイタル 第12回英国歌曲展

## 11. LP (請求記号 W61.5)

## ヴォーン=ウィリアムズ作曲 歌曲集

◎演奏/イアン・パートリッジ(テノール)、  
The Music Group of London ほか  
◎発売/EMI Records ◎発売番号/HQS-1236

\*当資料室には、この他にもさまざまな資料がありますので、是非ご利用ください。

## 資料室ご案内

東京文化会館4階には、音楽資料室があります。楽譜、CD、LP、DVD、LD、図書など、クラシック音楽を中心とした資料の閲覧・視聴ができます。是非、一度足をお運びください。

初回は、お名前、住所を確認できるものをお持ちください。資料に関するご質問にもお答えしております。コピーサービスを除き、料金は必要ありません。

## 開室時間

火曜～土曜 13時～20時 (コピー受付 18時30分まで)  
日曜・祝日 13時～17時 (コピー受付 16時まで)

## 休室日

毎週月曜 ◆特別整理期間(8月11日～21日)  
◆保守日等(7月26日～27日、9月16日～17日)  
…6月、10月に月曜日以外の休みはありません。  
詳しくは、ホームページのカレンダーもご覧ください。  
URL: <http://www.t-bunka.jp/library/index.html>

## 都響とティーンズたちの暑い夏!ジョイントコンサート!

音脈読者のみなさま、いかがお過ごしでしょうか?

東京都交響楽団(都響)では毎夏、「都響とティーンズのためのジョイントコンサート」を行っています。

このジョイントコンサートは1999年にスタートし、今回で10回目を数えます。

公募で集まった東京都内のティーンズたちは都響メンバーから楽器ごとのクリニック(演奏指導)を受け、合同練習を経て、都響と一緒に本番の舞台に挑みます。

記念すべき10回目となる今回は今まで出演したOB・OGたちも参加し、既に、練習が始まっています。

音楽を介してティーンズが得た学びと成長、音楽をつくり上げる喜びと感動が、力強い響きとなってみなさまの胸に届くことでしょう。



(昨年のクリニック・リハーサルの様子)

## 第10回 都響とティーンズのためのジョイントコンサート

8月2日(土) 14時開演

指揮/現田茂夫 司会/樋田由美子

リスト■交響詩「レ・プレリュード」

ワーグナー■楽劇「ニュルンベルクのマイスター・ジンガー」第一幕への前奏曲

(ジョイント参加OB・OGジョイント曲)

ドリーブ■バレエ組曲「 Coppélia」より「前奏曲」「マズルカ」「スワニルダのワルツ」「チャルダッシュ」

(小中学生ジョイント曲)

チャイコフスキー■祝典序曲「1812年」(高校生ジョイント曲)



現田茂夫

おとな・子ども SY3,000、AY2,000、自由Y1,000  
(※4歳未満のお子様はご入場いただけません)

## 2008年度楽期 9月定期演奏会 東京文化会館

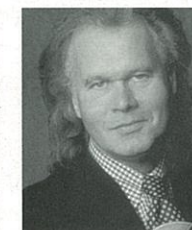
## 第666回定期演奏会

9月25日(木) 19時開演

指揮/マーク・ストリンガー ヴァイオリン/オーギュスタン・デュメイ

ベートーヴェン■ヴァイオリン協奏曲 二長調

ブルックナー■交響曲第6番 イ長調(ハース版)

マーク・ストリンガー  
(c)LISA KOHLERオーギュスタン・デュメイ  
(c)Gabriela Brandenstein

SY6,500、AY5,500、BY4,500、CY3,500、ExY1,800  
ジュニア(18歳未満)/学生A~C席半額 シルバーエイジ(65歳以上)/A~C席30%引

## ご予約とお問合せ

【都響ガイド】03-3822-0727 <http://www.tmsso.or.jp> (ホームページからも予約できます)

月～金/10時～19時 土/10時～17時 日祝休み \*主催演奏会開催日は休業または営業時間が変更になります。



## 読者の声

## READER'S VOICE

◆「フランス・ブリュッヘン」さんの写真を見て、昨年すみだトリフォニーホールで、弱々しく手をひかれて、入場してきた姿を思い出しました。これが見納めになるかもと考えていました。また来日して指揮してくれることを祈っています。

— 竹本やすし —

○ご感想をお寄せいただき、ありがとうございます。

フランス・ブリュッヘンは、鍵盤楽器奏者のレオンハルトらとともにさまざまな偏見と闘い、古楽器のよさや古楽器による演奏固有の価値を西洋クラシック音楽の世界に認めさせた世代の音楽家です。ブリュッヘンは木下見氏の写真と文章(音脈Vol.30)に見るとおり、リコーダー奏者として出発し、楽器の持つ可能性を広げ、現代の作曲家が書き下ろした作品をも演奏しました。当時、この楽器は、まだ一般的には、愛好家の楽器、音楽教育用の楽器と思われていたから、ブリュッヘンの注いだエネルギーは並々ならぬものだったことでしょう。

現在では、古楽器による演奏とモダン楽器による演奏の垣根が取り払われる傾向にあります。ブリュッヘンもそうした流れにのって、自ら主催する古楽器オーケストラだけではなく、モダン楽器のオーケストラをも指揮していると聞くのは嬉しい限りです。私どもも、ブリュッヘンが体を十分にいたわり、少しでも長く指揮活動が続けられるよう祈っております。

## 音脈の表紙が変わりました!

音脈Vol.28「読者の声」で「施設内の一部を切り取って紹介してください」とのご意見をいただきました。今回の号から当館をさまざまな角度から撮影した写真を表紙にすることになりました。

今回は、大ホールのホワイエです。このホワイエの特徴は、大ホールと小ホールが一体になって続いていることですが、さらに大きな秘密(?)が。

設計した前川國男氏は、このホワイエを「森」に見立てました。不規則な模様は並んでいる床は「落ち葉」を、そびえ立つ柱は「木々」を、そして天井の不規則に並ぶ電球は「天の川」をモチーフにしているのです。「天の川」は夜になると、ガラスに映り、あたかも星が無数輝いているかのようです。夜の公演にお越しの際に、お確かめください。

## PRESENT

ご希望のプレゼント、また「音脈・公演情報」に対してのご意見やご感想、今後取り上げて欲しいテーマなどを明記の上、下記まで郵送またはメールでご応募下さい。当選は発送をもってかえさせていただきます。

- ①夏休み子ども音楽会2008《上野の森文化探検》招待券  
2008年8月3日(日)13:00開演
- ②第6回東京音楽コンクール本選 招待券  
2008年8月26日(火)ピアノ部門 29日(金)金管部門  
27日(水)弦楽部門 30日(土)声楽部門  
各日17:30開演  
ご希望の部門を明記してください。

①は2組4名様

②は5組10名様

## 7月18日(金)必着

(公演の詳細はインフォメーション参照)

〒110-8716 台東区上野公園5-45  
東京文化会館「音脈・公演情報」編集部「読者の声」係  
E-mail:oto@t-bunka.jp

舞台芸術を愛し、  
ホールを支えて下さる  
サポーターのためのクラブ



東京文化会館友の会は、2009年(平成21年)4月、新しい制度に移行します。会員の皆様には別途ご案内いたします。

入会のお申し込み・お問い合わせは…  
東京文化会館友の会事務局 03-3828-1696(平日10:00-17:00)

## ■ミュージック・アート・ショップ &チケットサービス

## Voila

ヴォアラ

クラシック音楽・バレエ・オペラのCD・DVD、  
音楽関連グッズを販売中  
(東京文化会館友の会会員10%OFF)

東京文化会館チケットサービス  
TEL 03-5815-5452  
(東京文化会館1階・受付となり)



## ■フラワーショップ

## CADEAUX

カドー

花は空間に落ち着きをもたらし、  
人の心を癒します…  
大切な人に季節のフラワーを…  
季節の花であしらった花束・アレンジメント  
を用意してお待ちしております。  
電話・FAXでのご予約も承ります。

TEL&FAX 03-3828-8741  
(東京文化会館1階・受付正面)



## ■茶廊 響

- ケーキセット ……………600円
- 季節の和菓子セット ……………600円
- メープル・ラテ ……………450円
- キャラメル・ラテ ……………450円
- カフェ・ラテ ……………400円
- 天然酵母パオズサンド ……………400円
- スパゲティ (ミートソース) ……………450円
- ミックスサンド ……………300円

TEL 03-3821-9151  
(東京文化会館1階・国立西洋美術館側)  
ティータイムコンサート  
13:00~大ホールロビーで  
7月8日(火)・8月12日(火)・9月16日(火)



## Forestier

フォレストイーユ

TEL 03-3821-9151

(東京文化会館2階)

